



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社椿本チエイン 上場取引所 東
 コード番号 6371 URL <https://www.tsubakimoto.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大原 靖
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 明坂 泰宏 (TEL) 06-6441-0054
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	40,829	△27.0	1,169	△68.1	1,649	△61.8	1,211	△62.2
2020年3月期第1四半期	55,894	0.7	3,659	△32.6	4,314	△25.2	3,201	△23.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 528百万円(△72.7%) 2020年3月期第1四半期 1,938百万円(△51.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	32.74	—
2020年3月期第1四半期	84.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	289,526	174,363	59.6
2020年3月期	294,098	176,055	59.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 172,701百万円 2020年3月期 174,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	88,000	△23.0	1,900	△76.9	2,700	△69.5	1,700	△73.8	45.94
通期	190,500	△15.9	6,600	△59.1	7,400	△55.7	5,300	△54.2	143.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	38,281,393株	2020年3月期	38,281,393株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,272,712株	2020年3月期	1,272,780株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	37,008,631株	2020年3月期1Q	37,850,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(追加情報)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～6月30日)における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外においては様々な国や地域で都市封鎖(ロックダウン)が実施されるなど、世界的に経済が減速しました。

わが国においても、緊急事態宣言の発出に伴う活動の自粛や個人消費の減少などにより、景気が大幅に悪化しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の受注高は396億8百万円(前年同期比41.8%減)、売上高は408億29百万円(同27.0%減)となりました。

損益につきましては、営業利益は11億69百万円(同68.1%減)、経常利益は16億49百万円(同61.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億11百万円(同62.2%減)となりました。

当社グループは、「あるべき姿(グローバルトップ企業)」の実現に向けて、引き続き市場ニーズに徹底対応した商品開発やモノづくり、グループ総合力を生かしたビジネスの拡大に取り組み、持続的成長力を強化していきます。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

当社グループの全セグメントが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けました。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本、米州、欧州、環インド洋、中国、韓国・台湾の各地域で販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、チェーンの受注高は140億27百万円(前年同期比17.1%減)、売上高は142億83百万円(同13.9%減)、営業利益は15億94百万円(同22.9%減)となりました。

[精機]

精機につきましては、日本、米州、欧州、中国、タイにおいて販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、精機の受注高は43億21百万円(前年同期比38.3%減)、売上高は44億58百万円(同24.1%減)、営業利益は2億2百万円(同69.2%減)となりました。

[自動車部品]

自動車部品につきましては、日本、米国、英国、チェコ、中国の拠点においてエンジン用タイミングチェーンシステムの販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は103億83百万円(前年同期比43.4%減)、売上高は104億50百万円(同43.2%減)となりました。損益については、売上高が大幅に減少したことなどにより1億72百万円の営業損失(前年同期は17億18百万円の営業利益)となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本国内において自動車業界向けシステムの売上は増加しましたが、物流業界向けシステムや新聞印刷工場向けシステム、粉粒体搬送コンベヤの販売が減少しました。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により米州における自動車業界向けシステムの売上が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、マテハンの受注高は99億88百万円(前年同期比60.3%減)、売上高は109億4百万円(同23.2%減)となりました。損益については、工事費用の減少などにより2億1百万円の営業損失(前年同期は4億円の営業損失)となりました。

[その他]

その他の受注高は8億89百万円(前年同期比36.0%増)、売上高は7億33百万円(同11.7%減)、損益については91百万円の営業損失(前年同期は26百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して45億72百万円減少し、2,895億26百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が41億66百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が87億27百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して41億26百万円減少し、1,299億56百万円となりました。

固定資産は、保有株式の時価上昇などにより投資有価証券が14億87百万円増加した一方で、償却などにより有形固定資産が16億12百万円、無形固定資産が3億18百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して4億46百万円減少し、1,595億69百万円となりました。

(負債)

負債は、借入金が16億73百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が25億50百万円減少したこと、賞与引当金が18億79百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して28億79百万円減少し、1,151億63百万円となりました。

(純資産)

純資産は、保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が10億30百万円増加した一方で、為替の変動により為替換算調整勘定が16億78百万円減少したこと、利益剰余金が10億16百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して16億92百万円減少の1,743億63百万円となり、自己資本比率は59.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の見通しにつきましては、世界各地での新型コロナウイルス感染拡大の影響により、合理的な業績予想の算定が困難なため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界経済が急速に減速し、自動車産業をはじめとした当社の主要顧客の生産および設備投資需要が減少していることから、売上高、利益ともに前年同期を大幅に下回る見込みです。

通期連結業績予想につきましては、年度半ば以降、各国政府の経済活性化政策などにより世界経済は緩やかながらも回復に向かうものと思われませんが、第2四半期までの落ち込みによる影響が大きく、売上高、利益ともに前期を下回るものと見込んでおります。

売上高	1,905億円	(前期比 15.9%減)
営業利益	66億円	(前期比 59.1%減)
経常利益	74億円	(前期比 55.7%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	53億円	(前期比 54.2%減)

2021年3月期(2020年度)の主な為替レートは、1米ドル=105円、1ユーロ=116円を前提としております。

上記予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,019	33,185
受取手形及び売掛金	45,699	36,972
電子記録債権	11,346	10,031
有価証券	3,965	3,849
商品及び製品	18,369	18,103
仕掛品	12,268	13,856
原材料及び貯蔵品	9,639	10,597
その他	4,547	4,126
貸倒引当金	△773	△766
流動資産合計	134,083	129,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,246	31,965
機械装置及び運搬具（純額）	38,982	38,674
工具、器具及び備品（純額）	4,613	4,203
土地	37,513	37,462
建設仮勘定	5,224	4,662
有形固定資産合計	118,579	116,967
無形固定資産		
のれん	2,773	2,671
その他	8,587	8,370
無形固定資産合計	11,361	11,042
投資その他の資産		
投資有価証券	22,240	23,727
その他	7,954	7,952
貸倒引当金	△119	△119
投資その他の資産合計	30,074	31,559
固定資産合計	160,015	159,569
資産合計	294,098	289,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,374	14,824
電子記録債務	9,656	8,656
短期借入金	12,893	13,060
1年内返済予定の長期借入金	4,246	768
未払法人税等	1,696	448
賞与引当金	3,952	2,073
工事損失引当金	249	210
受注損失引当金	367	339
営業外電子記録債務	1,976	1,970
その他	14,667	16,270
流動負債合計	67,081	58,623
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	9,369	14,353
役員退職慰労引当金	117	111
退職給付に係る負債	13,529	13,625
資産除去債務	430	427
その他	12,514	13,021
固定負債合計	50,961	56,539
負債合計	118,043	115,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	13,563	13,571
利益剰余金	149,487	148,470
自己株式	△4,253	△4,253
株主資本合計	175,873	174,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,551	9,582
繰延ヘッジ損益	17	△12
土地再評価差額金	△10,614	△10,614
為替換算調整勘定	1,178	△499
退職給付に係る調整累計額	△647	△620
その他の包括利益累計額合計	△1,513	△2,164
非支配株主持分	1,695	1,662
純資産合計	176,055	174,363
負債純資産合計	294,098	289,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	55,894	40,829
売上原価	40,724	29,993
売上総利益	15,169	10,836
販売費及び一般管理費	11,510	9,667
営業利益	3,659	1,169
営業外収益		
受取利息	27	29
受取配当金	678	459
その他	228	334
営業外収益合計	934	823
営業外費用		
支払利息	96	86
為替差損	70	102
その他	112	154
営業外費用合計	279	343
経常利益	4,314	1,649
税金等調整前四半期純利益	4,314	1,649
法人税、住民税及び事業税	621	387
法人税等調整額	470	39
法人税等合計	1,091	426
四半期純利益	3,222	1,222
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,201	1,211

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3,222	1,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△211	1,030
繰延ヘッジ損益	40	△30
為替換算調整勘定	△1,155	△1,714
退職給付に係る調整額	35	27
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△7
その他の包括利益合計	△1,283	△694
四半期包括利益	1,938	528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,885	561
非支配株主に係る四半期包括利益	53	△32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	16,596	5,875	18,393	14,200	55,064	829	55,894	—	55,894
セグメント間の内部 売上高又は振替高	474	191	—	151	817	168	986	△986	—
計	17,070	6,067	18,393	14,351	55,881	998	56,880	△986	55,894
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	2,067	656	1,718	△400	4,042	△26	4,016	△357	3,659

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△357百万円には、セグメント間取引消去△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	14,283	4,458	10,450	10,904	40,096	733	40,829	—	40,829
セグメント間の内部 売上高又は振替高	356	74	—	88	520	148	668	△668	—
計	14,640	4,533	10,450	10,993	40,617	881	41,498	△668	40,829
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	1,594	202	△172	△201	1,423	△91	1,331	△162	1,169

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△162百万円には、セグメント間取引消去24百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△187百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。